

ドアスイッチ マグネリミット



マグネットで保持 内蔵スイッチで検知 1台2役の新しいスイッチです。



特 長

- AC100Vの電源で電気工事ができるスイッチを内蔵
- マグネット付きで、設備カバーや扉を確実に保持
- 内蔵スイッチで、正確に開閉を検知
- マグネット（保持）と、リミットスイッチ（検知）の一体化で省施工・省スペースを実現
- 接点は1a型（扉閉時ON）と、1b型（扉開時ON）の2種類
- 本体ケース色は、イエロー・ブラウン・グレーの3色
- 保持力は、1kgf・3kgf・5kgfの3タイプを品揃え

用 途

- クローゼット、収納庫、設備カバーの扉の開閉検知用
(本品は電安法適用品です。)

品 種

品名	仕様			ご注文品番	標準価格 (税別)
	接点構成	ケース色	保持力		
マグネリミット 1a型	1a (扉閉時 ON)	イエロー (黄色)	3kgタイプ (29.4N {3kgf}) 注)2	AZC11013Y	980円
		ブラウン (茶色)		AZC11013A	980円
		グ レ ー (灰色)		AZC11013H	980円
マグネリミット 1b型	1b (扉開時 ON)	イエロー (黄色)		AZC11113Y	980円
		ブラウン (茶色)		AZC11113A	980円
		グ レ ー (灰色)		AZC11113H	980円
オプション	吸着板注)1	鉄板 (13mm×60mm×1.6mm)		AZC1801	40円

注) 1. 本体には吸着板 (AZC1801) を1ヶ所同梱しています。

2. 保持力は、他に1kgfタイプ、5kgfタイプを準備しています。品番末尾の“3”のところは1kgfタイプは“1”、5kgfタイプは“5”を入れ替えてご指定ください。

定格および性能概要

■ 定格

負荷の種類 定格電圧	抵抗負荷	ランプ負荷	誘導負荷
AC125V	5A	1.5A	3A
AC250V	5A	—	3A
DC30V	5A	—	1.5A

注) 1. 誘導負荷とは、力率0.4以上（交流）、時定数7ms以下（直流）とします。

2. ランプ負荷とは、10倍の突入電流を有するものとします。

3. 微小負荷定格: 5mA6VDC, 1mA24VDC

■ スwitchの動作特性

動作までの距離 (P.T.)	1.8mm max.
応差の距離 (M.D.)	0.2~0.8mm
復帰位置 (R.P.)	4.0mm max.

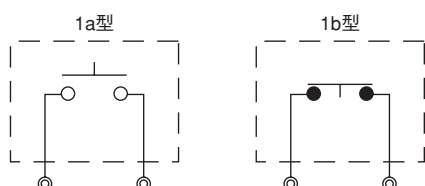
■ EN60947-5-1に関する性能

項目	内容
定格絶縁電圧 (Ui)	250VAC
定格インパルス耐電圧 (Uimp)	2.5kV
スイッチング過電圧	2.5kV
定格密閉熱電流 (Ithe)	5A
条件付き短絡電流	100A
短絡保護装置	10A Fuse
保護構造	IP40
汚染度	2

性能概要

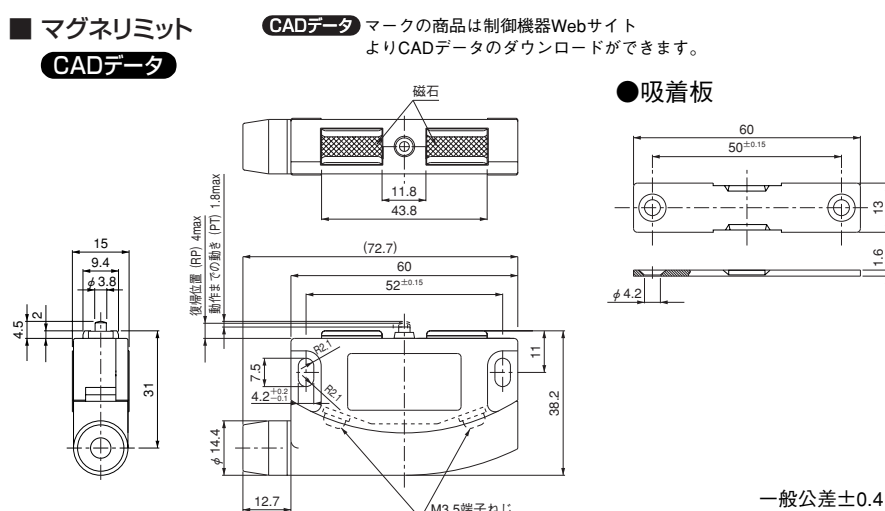
接点仕様	接点構成		AuクラッドAg合金接点(カドミウムフリー)
電氣的性能	絶縁抵抗(初期)		100MΩ以上(DC500V絶縁抵抗計にて)
	耐電圧	接点間	AC1,000V/1分間(初期)
		各端子と非充電金属部間	AC2,100V/1分間
		各端子とアース間	AC2,100V/1分間
機械的性能	誤動作振動		10～55Hz 複振幅1.5mm
	耐衝撃性		294m/s ² {30G}
寿命	機械的寿命		10万回以上(開閉頻度60回/分)
	電氣的寿命		5万回以上(抵抗負荷AC250V5 A)、3万回以上(ランプ負荷AC 125V 1.5A)、開閉頻度20回/分
保護性能			IP40
使用条件	使用周囲温度		－20～＋80℃(但し低温時は氷結しないこと)
	使用周囲湿度		95%RH以下
	許容操作頻度		機械的:60回/分 電氣的:20回/分
保持力(付属の吸着板使用時)			1kg(9.8N{1kgf})、3kg(29.4N{3kgf})、5kg(49N{5kgf})

出力回路図



寸法図

単位: mm



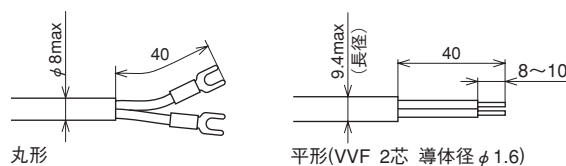
適用電線

仕上がり外径の最大

丸形……φ8mm以下
 平形……長径9.4mm以下
 (VVF2芯 導体径φ1.6)

電線加工寸法

電線の加工寸法は下図を参考にしてください。

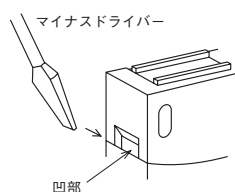


結線

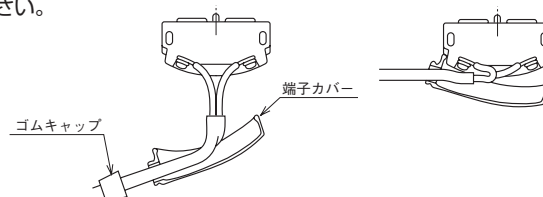
- 端子ねじはM3.5角座金付を使用しています。
- 配線の際には、リード線を直接端子へ接続せず、圧着端子を介して接続してください。但し、単線の場合は除きます。
- ハンダ付けによる結線は避けてください。

1. 結線方法

端子カバーは、商品側面の凹部にマイナスドライバー等を挿入し、取り外してください。



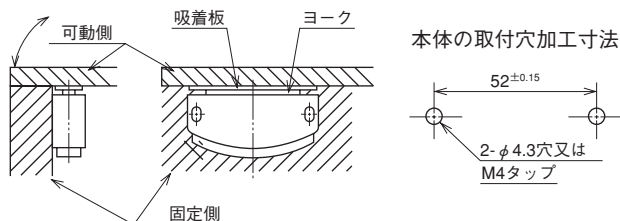
2. 電線にゴムキャップ、端子カバーを下図の順に挿入し、圧着端子を端子に締め付けてください。端子ねじの締め付けトルクは0.39~0.59N・m(4~6kgf・cm)としてください。
3. VVF線の場合、本体側に電線を曲げて、形をととのえた後、端子カバーを装着してください。端子カバーを装着した後、ゴムキャップを装着してください。



取付方法

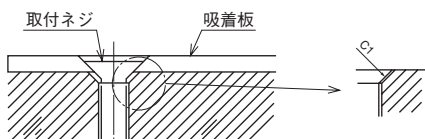
■ 本体の取付

- 1.M4ネジを用い、座金等を使用して堅固に取付けてください。
締付トルクは $1.18\sim 1.47\text{N}\cdot\text{m}$ ($12\sim 15\text{kgf}\cdot\text{cm}$) が適当です。
- 2.扉等可動体が閉まった時、ヨークと吸着板が密着する様に取付けてください。
- 3.押釦に斜め方向から荷重が加わらない様に取り付けてください。



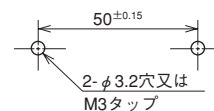
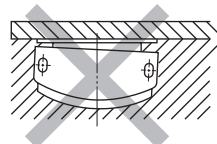
■ 吸着板の取付

- 1.M3の皿ネジを用い、本体のヨーク面と対向する位置に取付けてください。
特に、取付ネジの頭が吸着板の表面より出ない様ご注意ください。(木ねじの場合は、呼び2.7が適当です)
- 2.吸着側が磁性体(鉄板)の場合、吸着板が不要となる場合がありますが、板厚、表面の処理(塗装)等によって保持力が異なりますので、使用前にご確認ください。



吸着板とヨークが密着しないと、吸着力が低下したり、スイッチが動作しないおそれがあります。

吸着板の取付穴加工寸法



(入口に面取りC1を設けてください)

使用上のご注意

- 本マグネリミットは防滴構造とはなっていないので水、油等のかかるところでの使用は避けください。また極端に塵埃が堆積するような場所での使用も避けください。
- 各種有機溶剤、強酸、強アルカリ性液体や気体、引火性ガス、腐蝕性ガス等の雰囲気中ではご使用しないでください。
- シリコン雰囲気での使用は避けてください。有機シリコン系ゴム、接着剤、シール剤、オイル、グリス、電線等のシリコン雰囲気での使用は避けてください。
- 本製品は屋内仕様です。屋外(立体駐車場、日光のあたる場所や雨水がかかる場所)または、周囲環境にオゾンが発生している環境下で使用した場合、ゴム材質の劣化の発生及びスイッチ故障の原因となります。
- 本マグネリミットが扉等の可動部のストッパーとなり全ての荷重を受けるような取り付けは避けください。押釦が破損する場合があります。
- 実用状態での信頼性を高めるため、できるだけ実用条件での品質確認をお願いします。
- 本マグネリミットは磁石を内蔵しています。このため、磁気カードなどの磁気記録媒体を近づけないようご注意ください。記録が破壊されます。

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入の前に

- このカタログに記載の製品の標準価格には、消費税、配送、設置調整費、使用済み製品の引き取り費用などは含まれていません。
- 製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品のうち戦略物資(または役務)に該当するものは、輸出に際し、外為法に基づく輸出(または役務取引)許可が必要です。詳細は弊社までご相談ください。
- このカタログに掲載の製品の詳細については、販売店・専門工事店または弊社にご相談ください。
- 本製品は、工業環境に使用する目的で開発／製造された製品です。
- (免責事項)本カタログに掲載された使用用途例はすべて単なる例示でしかありません。本カタログに掲載された弊社製品を購入されたことにより、ここに掲載された使用用途例に弊社製品を使用するライセンスが許諾されたことにはなりません。弊社としましては、このような使用用途例について、特許権等の知的財産権を保有していることを保証するものではなく、また、このような使用用途例が第三者の特許権等の知的財産権を侵害しないことを保証するものでもありません。

●在庫・納期・価格など、販売に関するお問い合わせは

パナソニック インダストリアル マーケティング&セールス株式会社

本社	☎03-5404-5187	さいたまオフィス	☎048-643-4735	名古屋オフィス	☎052-951-3073	大阪オフィス	☎06-6908-3817	高松オフィス	☎087-841-4473
仙台オフィス	☎022-371-0766	八王子オフィス	☎042-656-8421	静岡オフィス	☎054-275-1130	京都オフィス	☎075-681-0237	松山オフィス	☎089-934-1977
茨城オフィス	☎029-243-8868	横浜オフィス	☎045-450-7750	浜松オフィス	☎053-457-7155	姫路オフィス	☎079-224-0971	福岡オフィス	☎092-481-5470
宇都宮オフィス	☎028-650-1513	松本オフィス	☎0263-28-0790	豊田オフィス	☎0566-62-6861	岡山オフィス	☎086-245-3701		
高崎オフィス	☎027-363-2033			北陸オフィス	☎076-222-9546	広島オフィス	☎082-247-9084		

●技術に関するお問い合わせは

FAデバイス技術相談窓口

☎ 0120-394-205

※受付時間/9:00～17:00(12:00～13:00、弊社休業日を除く)

Webサイト industrial.panasonic.com/ac/

パナソニック インダストリー株式会社

産業デバイス事業部

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号

Panasonic
INDUSTRY